

2021年12月29日

各 位

会 社 名 株式会社GA technologies
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員CEO 樋口 龍
(コード番号：3491 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役員 CAO 松川 誠志
(TEL 03-6230-9180)

**(再訂正)「2021年10月期通期決算説明資料
第一部：FY2021.10業績及びFY2022.10業績予想」の一部訂正について**

2021年12月15日に公表いたしました「2021年10月期通期決算説明資料 第一部：FY2021.10業績及びFY2022.10業績予想」につきまして、一部誤りがありましたので下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

「第一部：FY2021.10業績及びFY2022.10業績予想」の情報に関して、記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、訂正するものであります。

2. 訂正の内容

詳細は別紙をご参照ください。なお、訂正箇所には赤い囲みを付けて表示しております。

以上

通期業績ハイライト (連結)

■連結業績

グループの成長を牽引している
RENOSYマーケットプレイスは堅調に
売上高を拡大。事業部利益は確保しているが、
想定外の粗利には届かず連結利益は減益。
期初、連結利益確保の前提で投資計画を組んだが、
粗利の低下により投資が先行

■RENOSYマーケットプレイス

マーケットリーダーを目指しトップラインの
拡大に成功。粗利額も初の100億円を突破。
事業部利益は60億円を計画してものの、
手数料の低下により目標を下回る

■ITANDI

ARRは初の10億円超えで、順調に拡大。
粗利率も約80%とSaaSの特徴である高い
基準を維持

■新規事業等

神居秒算はコロナ禍の影響により減収減益。
他新規事業は来期以降の回収フェーズに
向けての準備期間

売上高

85,388 百万円

YoY+35%

売上総利益

11,447 百万円

YoY+16%

営業利益

△ 39 百万円

	RENOSY マーケットプレイス	ITANDI	新規事業等	本社費	連結調整	連結合計
売上高	83,616	1,170	727	-	▲126	85,388
売上総利益	10,334	934	201	-	▲23	11,447
粗利率	12.36%	79.85%	27.70%	-	-	13.41%
事業部利益 (営業利益)	3,778	14	▲83	▲3,044	▲705	▲39

注1) 会計上の報告セグメントについては、2021年10月期以前は「RENOSY事業」の単一セグメントであるが、2022年10月期より「RENOSYマーケットプレイス」、「ITANDI」の2つのセグメントに変更予定であり、当該セグメント区分に準拠した場合の金額を記載している。

通期業績ハイライト (連結)

■連結業績

グループの成長を牽引している
RENOSYマーケットプレイスは堅調に
売上高を拡大。事業部利益は確保しているが、
想定外の粗利には届かず連結利益は減益。
期初、連結利益確保の前提で投資計画を組んだが、
粗利の低下により投資が先行

■RENOSYマーケットプレイス

マーケットリーダーを目指しトップラインの
拡大に成功。粗利額も初の100億円を突破。
事業部利益は60億円を計画してものの、
手数料の低下により目標を下回る

■ITANDI

ARRは初の10億円超えで、順調に拡大。
粗利率も約80%とSaaSの特徴である高い
基準を維持

■新規事業等

神居秒算はコロナ禍の影響により減収減益。
他新規事業は来期以降の回収フェーズに
向けての準備期間

売上高

85,388 百万円

YoY+35%

売上総利益

11,447 百万円

YoY+16%

営業利益

△ 39 百万円

	RENOSY マーケットプレイス	ITANDI	新規事業等	本社費	連結調整	連結合計
売上高	83,616	1,170	727	-	▲126	85,388
売上総利益	10,334	934	201	-	▲23	11,447
粗利率	12.36%	79.85%	27.70%	-	-	13.41%
事業部利益 (営業利益)	3,778	14	▲83	▲3,044	▲704	▲39

注1) 会計上の報告セグメントについては、2021年10月期以前は「RENOSY事業」の単一セグメントであるが、2022年10月期より「RENOSYマーケットプレイス」、「ITANDI」の2つのセグメントに変更予定であり、当該セグメント区分に準拠した場合の金額を記載している。

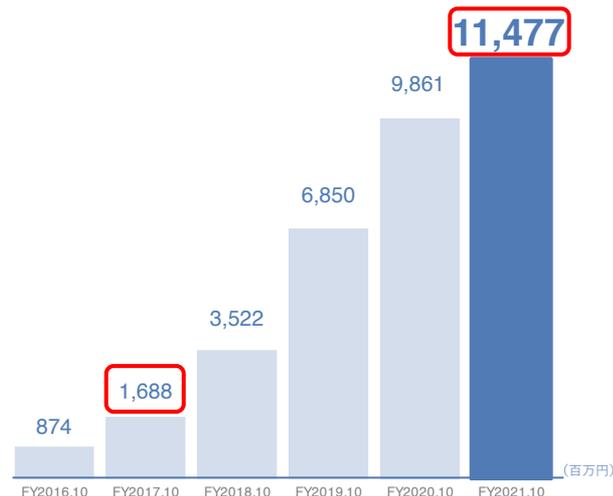
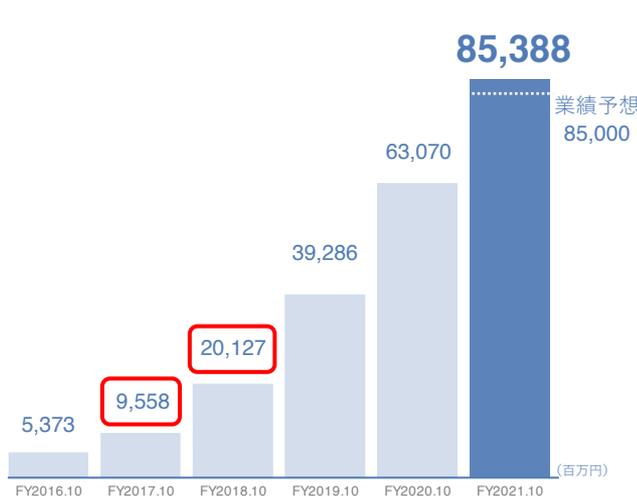
通期業績推移

■売上高

期初計画を達成。YoY35%増と順調に成長し、連結売上高は850億円まで拡大

■売上総利益

粗利額は連結で初の100億円を越え、YoY16%増と順調に成長。トプラインの伸び率と粗利額の成長の差は、RENOSYマーケットプレイス(旧i buyer事業)の手数料の低下とマーケットシェア拡大を優先したことによるもの



注1) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成 注2) 当社第3四半期決算発表 (2021年9月14日) で開示した業績予想

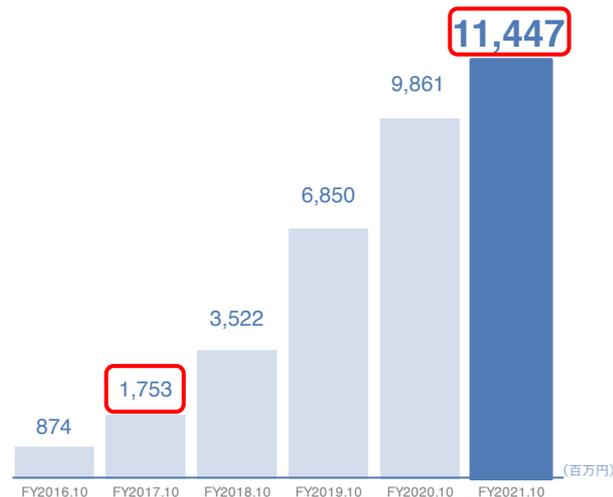
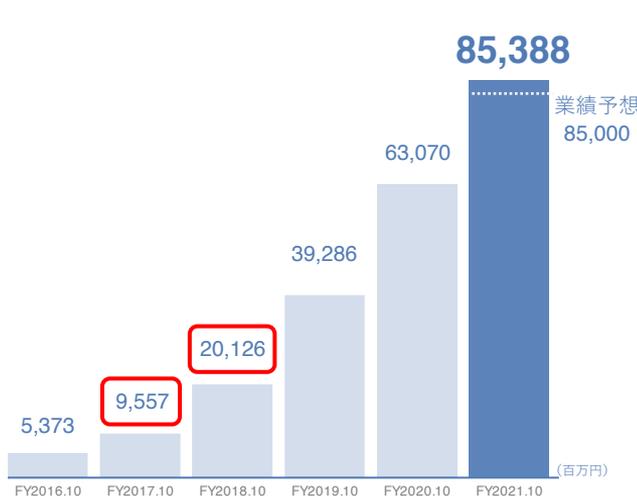
通期業績推移

■売上高

期初計画を達成。YoY35%増と順調に成長し、連結売上高は850億円まで拡大

■売上総利益

粗利額は連結で初の100億円を越え、YoY16%増と順調に成長。トップラインの伸び率と粗利額の成長の差は、RENOSYマーケットプレイス(旧i buyer事業)の手数料の低下とマーケットシェア拡大を優先したことによるもの

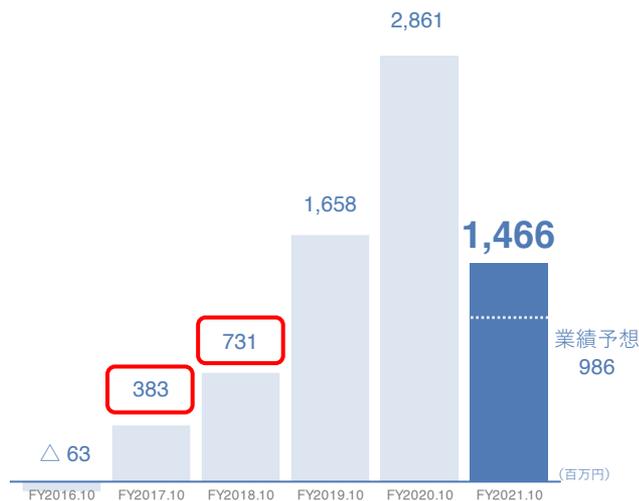


注1) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成 注2) 当社第3四半期決算発表 (2021年9月14日) で開示した業績予想

通期業績推移

■上場後初の赤字決算。RENOSYマーケットプレイス（i Buyer事業）の手数料の低下による粗利減で先行投資部分が追いつかず減益

■人材の配置転換等により採用及び人件費が当初見込みよりも減少したこと、及び好調なマーケティング活動により好調に推移した結果、広告宣伝費が圧縮され販売管理費が想定を下回ったことから、EBITDA、営業利益、は前回発表予想を上回る



営業利益

注2,3)

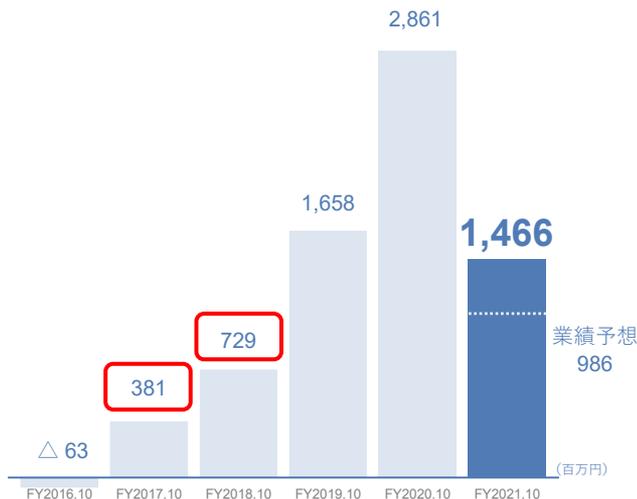


注1) キャッシュフロー創出力を表すEBITDA（営業利益＋償却費） 注2) FY2019.10（第7期）以降は、連結財務諸表にて作成 注3) 当社第3四半期決算発表（2021年9月14日）で開示した業績予想

通期業績推移

■上場後初の赤字決算。RENOSYマーケットプレイス (i Buyer事業) の手数料の低下による粗利減で先行投資部分が追いつかず減益

■人材の配置転換等により採用及び人件費が当初見込みよりも減少したこと、及び好調なマーケティング活動により好調に推移した結果、広告宣伝費が圧縮され販売管理費が想定を下回ったことから、EBITDA、営業利益、は前回発表予想を上回る



注1) キャッシュフロー創出力を表すEBITDA (営業利益 + 償却費) 注2) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成 注3) 当社第3四半期決算発表 (2021年9月14日) で開示した業績予想

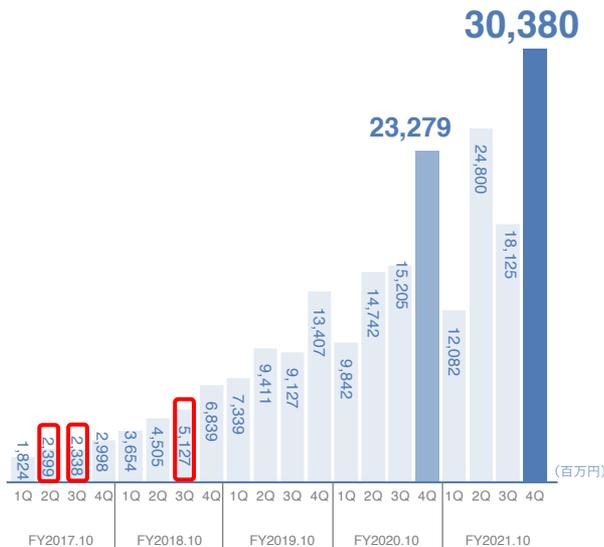
FY2021.10 4Q 四半期推移

■売上高、粗利額共に四半期過去最高

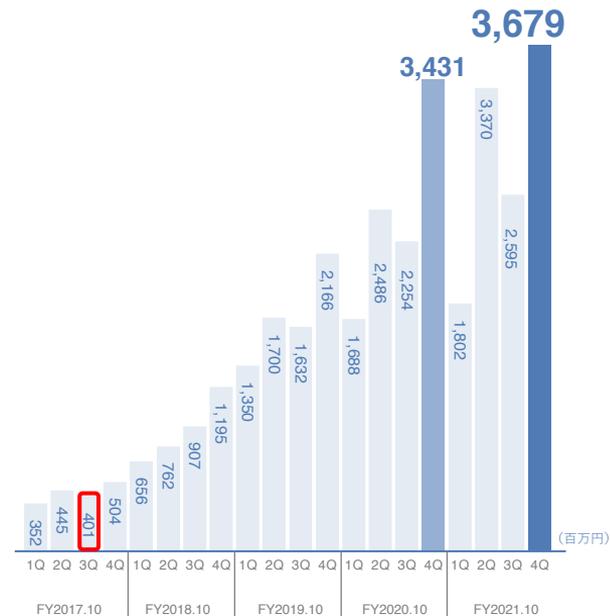
■売上高はRENOSYマーケットプレイス（iBuyer事業）の成長が大きく貢献。YoYも31%増と順調に成長

■売上総利益は粗利率低下とマーケットシェア拡大に伴いYoY7%の増加にとどまる

売上高 注1)
YoY **+31%**



売上総利益 注1)
YoY **+7%**



注1) FY2019.10（第7期）以降は、連結財務諸表にて作成

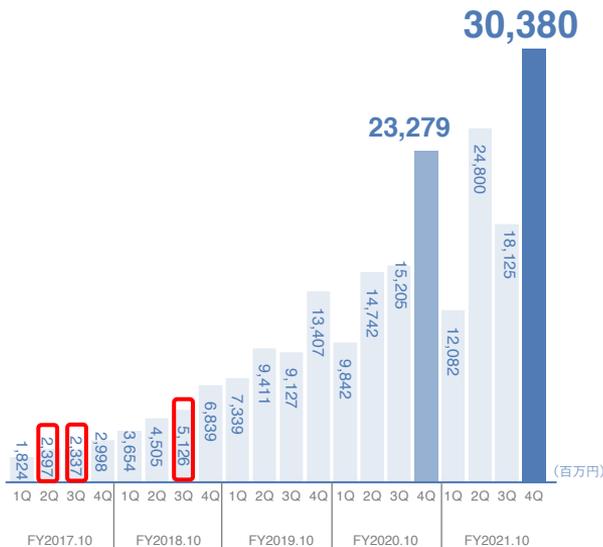
FY2021.10 4Q 四半期推移

■売上高、粗利額共に四半期過去最高

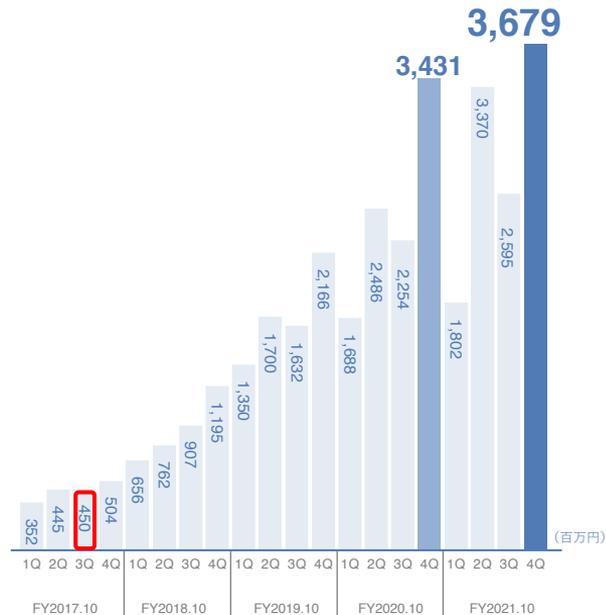
■売上高はRENOSYマーケットプレイス（iBuyer事業）の成長が大きく貢献。YoYも31%増と順調に成長

■売上総利益は粗利率低下とマーケットシェア拡大に伴いYoY7%の増加にとどまる

売上高 注1)
YoY **+31%**



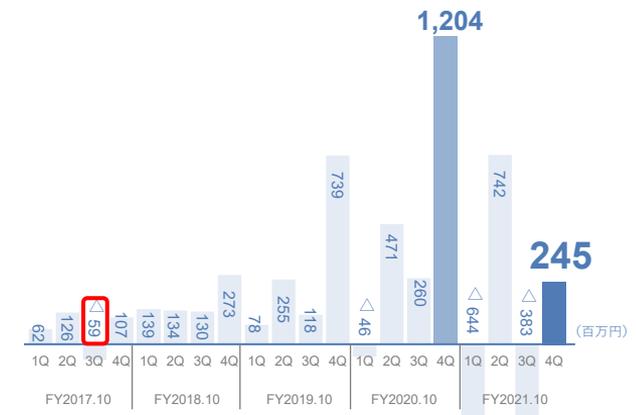
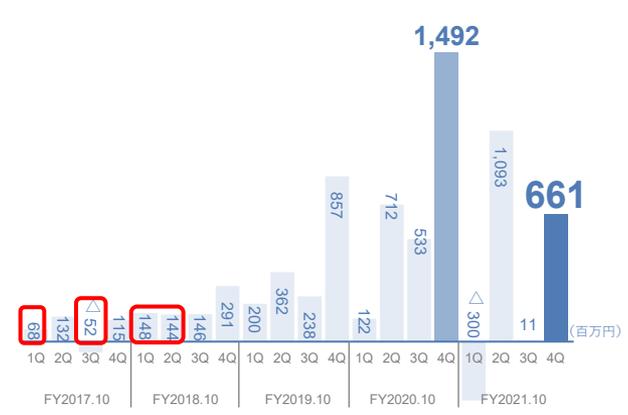
売上総利益 注1)
YoY **+7%**



注1) FY2019.10（第7期）以降は、連結財務諸表にて作成

FY2021.10 4Q 四半期推移

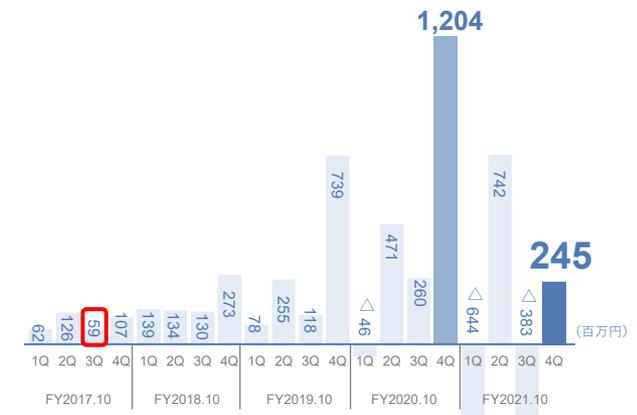
RENOSYマーケットプレイスの手数料率低下、マーケットシェア拡大及び新規事業育成の先行投資により、EBITDAはYoY56%減、営業利益は80%減となる



注1) キャッシュフロー創出力を表すEBITDA (営業利益+償却費) 注2) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成

FY2021.10 4Q 四半期推移

RENOSYマーケットプレイスの手数料率低下、マーケットシェア拡大及び新規事業育成の先行投資により、EBITDAはYoY56%減、営業利益は80%減となる



注1) キャッシュフロー創出力を表すEBITDA (営業利益+償却費) 注2) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成

FY2021.10 4Q

販管費推移

■マーケットシェア拡大のための積極投資により、広告宣伝費が増加

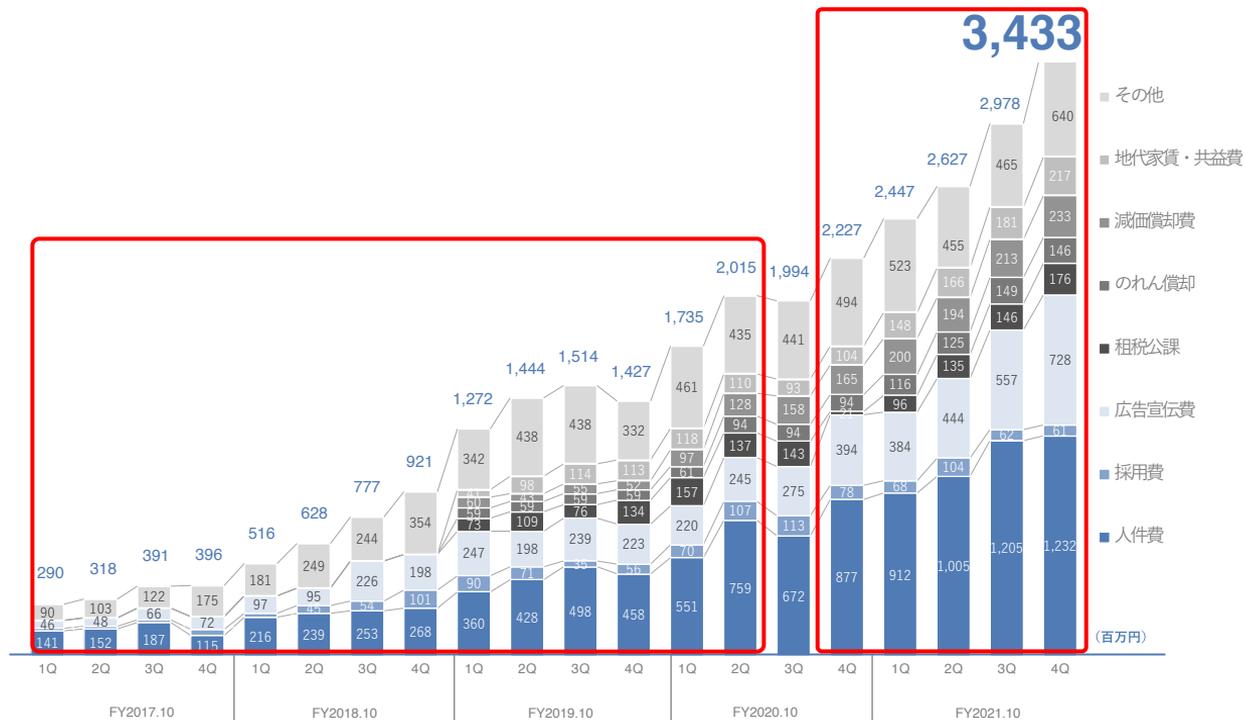
■ソフトウェア開発費増により、減価償却費も増加

■その他費用は、主に販売促進関連費用、業務委託費、研究開発費等が増加

FY2021.10 4Q

販管費推移

注1)



注1) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成

FY2021.10 4Q 販管費推移

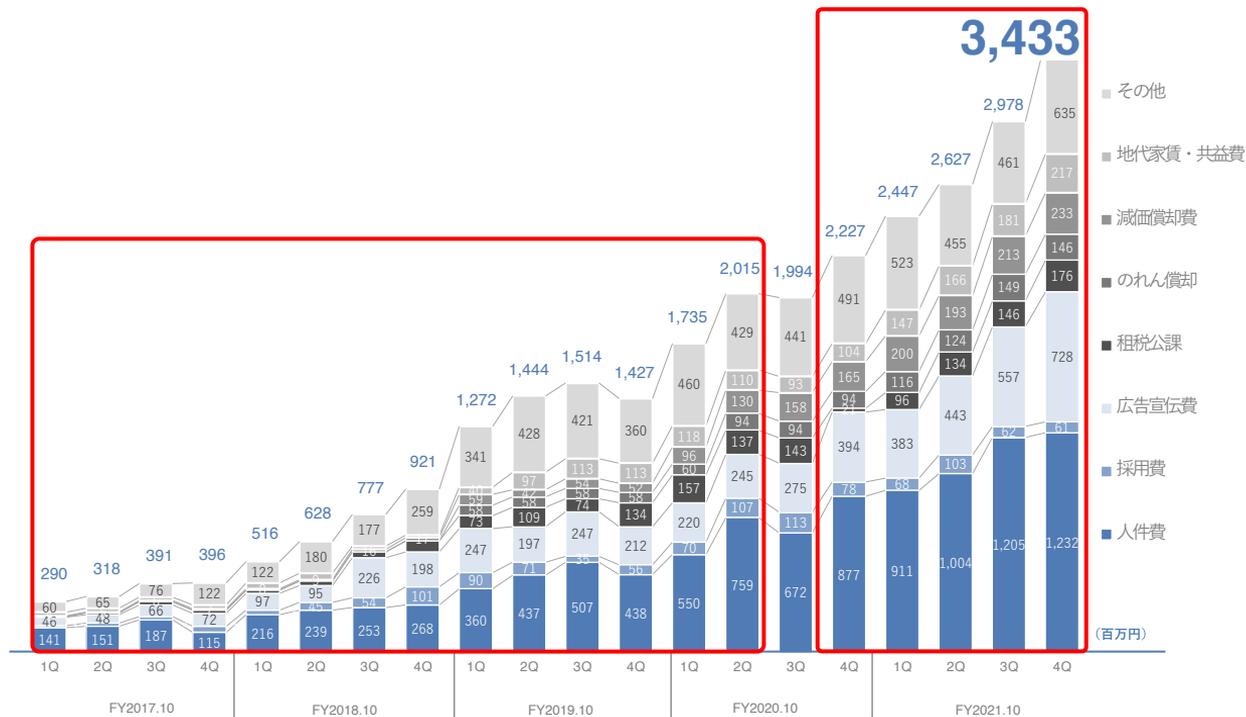
■マーケットシェア拡大のための積極投資により、広告宣伝費が増加

■ソフトウェア開発費増により、減価償却費も増加

■その他費用は、主に販売促進関連費用、業務委託費、研究開発費等が増加

FY2021.10 4Q 販管費推移

注1)



注1) FY2019.10 (第7期) 以降は、連結財務諸表にて作成

損益計算書サマリー (連結)

■営業外費用

融資やコミットメントラインに係る支払手数料254百万円、有利子負債の支払利息65百万円、公募・第三者割当増資に係る株式交付費63百万円等、合計416百万円

■特別損失

ソフトウェアや有形固定資産の減損損失△621百万円等、合計△752百万円

YoYでの比較

業績予想における進捗 (百万円)

	YoYでの比較				業績予想における進捗 (百万円)		
	FY2021.10 4Q ①	FY2020.10 4Q ②	増減額 (③=①-②)	増減率 (③/②)	FY2021.10 累計③	FY2021.10 業績予想④	達成率 (③/④)
売上高	30,380	23,279	7,100	+31%	85,388	85,000	100%
売上総利益	3,679	3,431	247	+7%	11,447	---	---
EBITDA	661	1,492	△831	△56%	1,466	986	148%
営業利益	245	1,204	△958	△80%	△39	△490	---
経常利益	149	1,132	△982	△87%	△431	△970	---
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△664	760	△1,425	---	△1,269	△1,340	---

損益計算書サマリー (連結)

■営業外費用

融資やコミットメントラインに係る支払手数料254百万円、有利子負債の支払利息65百万円、公募・第三者割当増資に係る株式交付費63百万円等、合計416百万円

■特別損失

ソフトウェアや有形固定資産の減損損失△621百万円等、合計△752百万円

YoYでの比較

	FY2021.10 4Q ①	FY2020.10 4Q②	増減額 (③=①-②)	増減率 (③/②)
売上高	30,380	23,279	7,100	+31%
売上総利益	3,679	3,431	247	+7%
EBITDA	661	1,492	△831	△56%
営業利益	245	1,204	△958	△80%
経常利益	149	1,132	△982	△87%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△664	760	△1,425	---

業績予想における進捗

(百万円)

	FY2021.10 累計③	FY2021.10 業績予想④	達成率 (③/④)
売上高	85,388	85,000	100%
売上総利益	11,447	---	---
EBITDA	1,466	986	149%
営業利益	△39	△490	---
経常利益	△431	△970	---
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△1,269	△1,340	---

貸借対照表サマリー (連結)

■資産

公募・第三者割当増資による現預金の増加や販売量の増加による在庫積み増し等により、約300億円規模へ

■負債

重要な増減なし

■純資産

主に公募・第三者割当増資により118億円の大幅増加

(百万円)

	FY2021.10 4Q ①	FY2020.10 4Q ②	増減額 (③=①-②)	増減率 (③/②)
資産合計	30,177	18,584	11,593	+62%
流動資産 (現預金) (在庫)	19,405 (15,393) (2,795)	8,453 (6,386) (1,386)	10,951 (9,007) (1,409)	+130% (+141%) (+102%)
固定資産 (有形固定資産) (ソフトウェア(仮勘定含む)) (のれん)	10,772 (1,354) (2,444) (4,554)	10,130 (1,230) (2,600) (3,762)	641 (124) (▲155) (792)	+6% (+10%) (▲6%) (+21%)
負債 (有利子負債)	11,443 (6,853)	11,446 (7,194)	▲2 (▲341)	▲0% (▲5%)
純資産	18,773	7,137	11,595	+162%
負債・純資産合計	30,177	18,584	11,593	+62%

貸借対照表サマリー (連結)

(百万円)

■資産

公募・第三者割当増資による現預金の増加や販売量の増加による在庫積み増し等により、約300億円規模へ

■負債

重要な増減なし

■純資産

主に公募・第三者割当増資により118億円の大幅増加

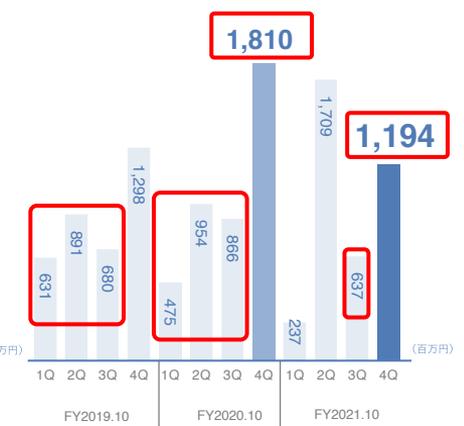
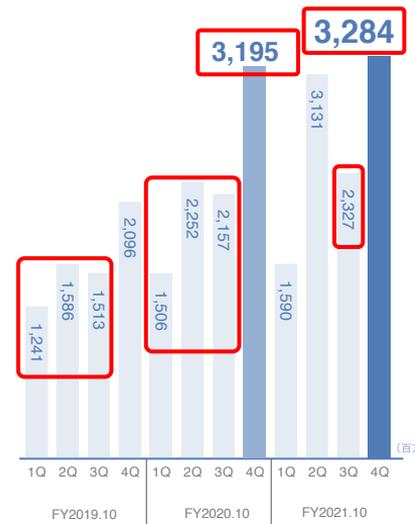
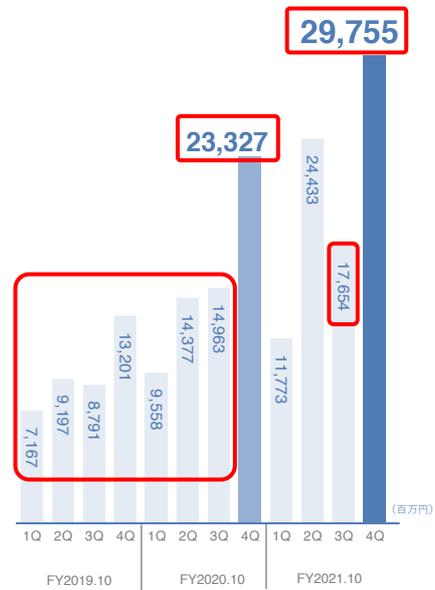
	FY2021.10 4Q ①	FY2020.10 4Q ②	増減額 (③=①-②)	増減率 (③/②)
資産合計	30,177	18,584	11,593	+62%
流動資産 (現預金) (在庫)	19,405 (15,393) (2,795)	8,453 (6,386) (1,386)	10,951 (9,007) (1,409)	+130% (+141%) (+102%)
固定資産 (有形固定資産) (ソフトウェア(仮勘定含む)) (のれん)	10,772 (1,354) (2,444) (4,554)	10,130 (1,230) (2,600) (3,762)	641 (124) (▲155) (792)	+6% (+10%) (▲6%) (+21%)
負債 (有利子負債)	11,443 (6,853)	11,446 (7,194)	▲2 (▲341)	▲0% (▲5%)
純資産	11,733	7,137	11,595	+162%
負債・純資産合計	30,177	18,584	11,593	+62%

RENOSY マーケットプレイス FY2021.10 4Q 四半期推移

■ 売上高は四半期初の約300億円となり、**YoY+28%**と躍進

■ 売上総利益も過去最高となるも、手数料の低下により伸長率は微増

■ 事業部利益は確保できているが、マーケットシェア拡大のため、人件費と広告宣伝費が増加し、加えて手数料の低下の影響もあり、YoYではマイナスの成長率



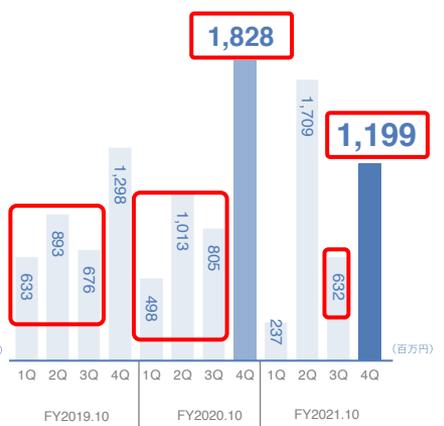
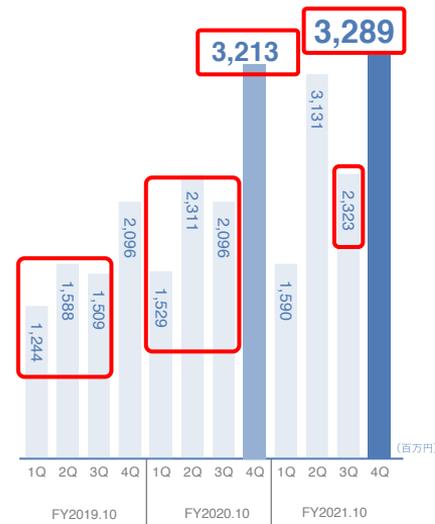
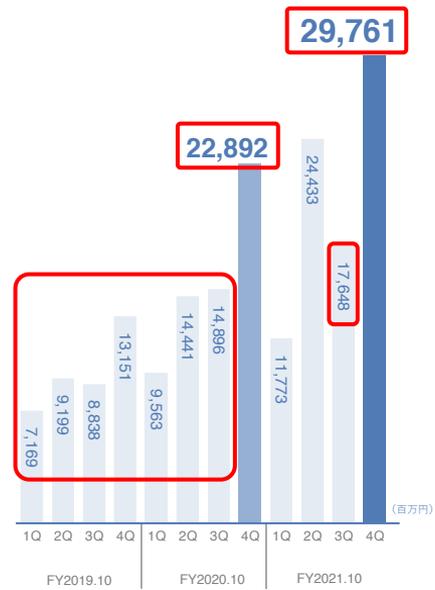
注1) 会計上の報告セグメントについては、FY2021.10以前は「RENOSY事業」の単一セグメントであるが、FY2022.10より「RENOSYマーケットプレイス」、「ITANDI」の2つのセグメントに変更予定であるため、当該セグメント区分に準拠した場合の金額を過去に遡って集計・記載している。

RENOSY マーケットプレイス FY2021.10 4Q 四半期推移

■ 売上高は四半期初の約300億円となり、**YoY+30%**と躍進

■ 売上総利益も過去最高となるも、手数料の低下により伸長率は微増

■ 事業部利益は確保できているが、マーケットシェア拡大のため、人件費と広告宣伝費が増加し、加えて手数料の低下の影響もあり、YoYではマイナスの成長率



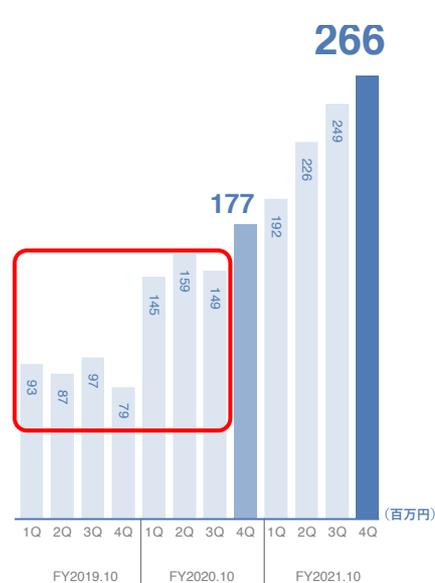
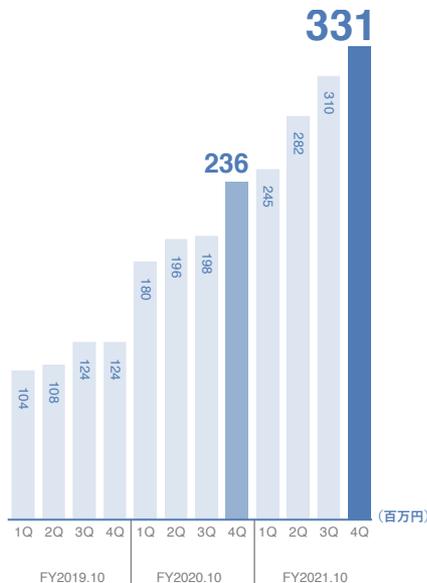
注1) 会計上の報告セグメントについては、FY2021.10以前は「RENOSY事業」の単一セグメントであるが、FY2022.10より「RENOSYマーケットプレイス」、「ITANDI」の2つのセグメントに変更予定であるため、当該セグメント区分に準拠した場合の金額を過去に遡って集計・記載している。

ITANDI FY2021.10 4Q 業績推移

■ SaaS事業が好調に推移し、5月にはMRR（月間経常収益）が1億円を超え、売上高はYoY+40%の成長。売上高の月平均成長率は+3.63%

■ 売上総利益はYoY+50%と高い成長率

■ 事業部利益は4Qに 800万円の黒字となり、さらに通年でも黒字



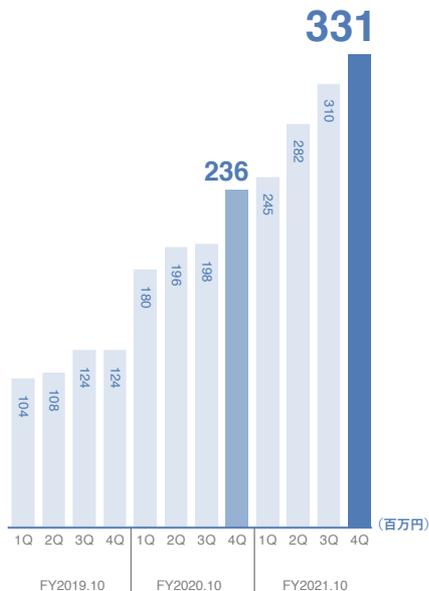
注1) 会計上の報告セグメントについては、FY2021.10以前は「RENOSEY事業」の単一セグメントであるが、FY2022.10より「RENOSEYマーケットプレイス」、「ITANDI」の2つのセグメントに変更予定であるため、当該セグメント区分に準拠した場合の金額を過去に遡って集計・記載している。

ITANDI FY2021.10 4Q 業績推移

■ SaaS事業が好調に推移し、5月にはMRR（月間経常収益）が1億円を超え、売上高はYoY+40%の成長。売上高の月平均成長率は+3.63%

■ 売上総利益はYoY+50%と高い成長率

■ 事業部利益は4Qに 800万円の黒字となり、さらに通年でも黒字



注1) 会計上の報告セグメントについては、FY2021.10以前は「RENOSY事業」の単一セグメントであるが、FY2022.10より「RENOSYマーケットプレイス」、「ITANDI」の2つのセグメントに変更予定であるため、当該セグメント区分に準拠した場合の金額を過去に遡って集計・記載している。

注2) FY2019.10及びFY2020.10については、決算処理上、一括修正した金額につき、業績管理上各四半期に配分した数字を使用しております。なお、各四半期を合計した通期の金額は過去の公表数字と一致しております。

FY2022.10 通期連結業績予想

連結

(百万円)

	(参考) 旧基準 (JGAAP) FY2021.10	新基準 (IFRS) FY2022.10 (予想)
売上収益	85,388	110,000
売上総利益	11,448	13,200
EBITDA	1,446	4,000
営業利益	▲39	57
当期純利益	▲1,269	▲700

FY2022.10 通期連結業績予想

連結

(百万円)

	(参考) 旧基準 (JGAAP) FY2021.10	新基準 (IFRS) FY2022.10 (予想)
売上収益	85,388	110,000
売上総利益	11,447	13,200
EBITDA	1,466	4,000
営業利益	▲39	57
当期純利益	▲1,269	▲700